

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-----------------------|----------|--------------|
| ○事業所名 | 児童発達支援・放課後等デイサービス ふらん | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2024年 9月 2日 | | 2024年 9月 24日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 6 (回答者数) | 4 |
| ○従業者評価実施期間 | 2024年 9月 2日 | | 2024年 9月 17日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 6 (回答者数) | 5 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2024年 10月 15日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|---|--|
| 1 | ・活動プログラムが固定化されないよう工夫されている。 | ・季節に応じた活動を取り入れている。 ・一週間で運動・製作・感触など様々な活動をバランスよく取り入れている。 | ・5領域を意識したねらいでプログラム(活動)を立てている。 |
| 2 | ・意思の疎通は情報伝達のための配慮 | ・言葉では伝わりにくい子には絵カードで提示している。 ・簡潔にわかりやすく伝える工夫 | ・送迎票を以前は文字のみで提示だったが、写真付きにした 事前に車の座る位置をわかるようにした。 |
| 3 | ・保育所等との交流や、地域で他の子どもと活動する機会がある。 | ・どの年齢の子も遊べる玩具の用意 ・どの子ども楽しめるような活動の設定 | ・室内の安全面を強化 ・体格差、異年齢で安全に楽しく遊べるよう約束を明確化。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|--|-----------------------------------|
| 1 | ・環境、体制整備(トイレ、死角、床) | | ・午前中時間のある時に、マットの張替え、消毒等の大掃除をしている。 |
| 2 | ・非常事態発生に備え定期的に避難訓練を行っている。 | ・ライフライン(電気・通信)が使えなくなった時の動き | ・備蓄食品や保存水の購入 |
| 3 | ・支援の振り返り、気づいた点等を共有しているか。 | ・個人のスマホにチャットワークが入っている為、スマホの紛失等、情報漏洩の危険性がゼロではない為。 | ・チャットワークに頼り切らず、職員間で報連相を心掛けている。 |